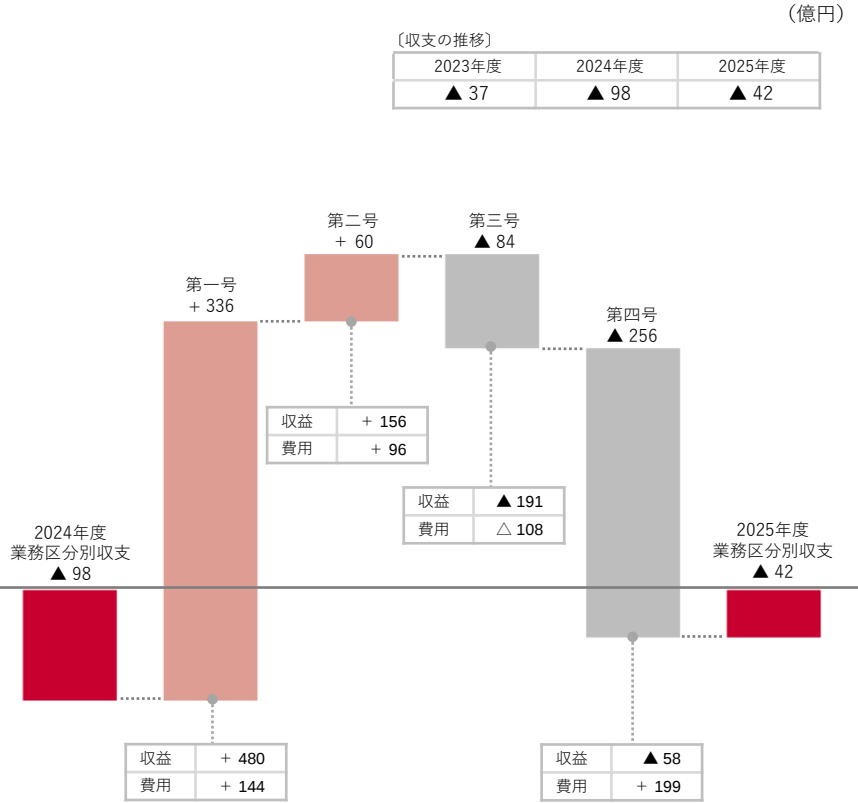


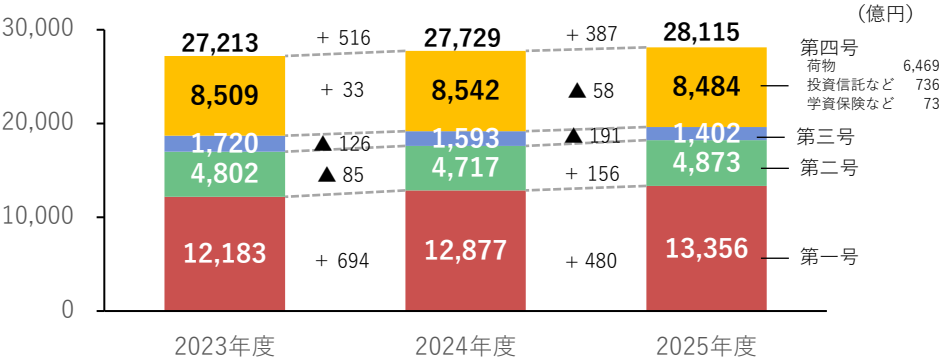
- 第一号（郵便ユニバ：郵便物、印紙など）は、2024年10月の郵便料金の改定により前年比336億円の増益。
- 第二号（貯金ユニバ：通常・定額・定期貯金、為替・振替など）は、交付金の増加により前年比60億円の増益。
- 第三号（保険ユニバ：養老・終身保険）は、手数料の減少などにより前年比84億円の減益。
- 第四号（ユニバ以外：荷物、投資信託、学資・年金保険、がん保険、物販など）は、荷物の減益などにより前年比256億円の減益。

収支の増減分析（前年比）



注：記載金額は、単位未満を四捨五入して表示しています。

収益構造の推移



2025年度の業務区分別収支の状況

	営業収益	営業費用	営業損益
第一号（郵便ユニバ）	13,356	13,695	▲ 339
第二号（貯金ユニバ）	4,873	5,166	▲ 293
第三号（保険ユニバ）	1,402	1,584	▲ 183
第四号（ユニバ以外）	8,484	7,712	772
（再掲）荷物	6,469	6,180	289
合計	28,115	28,157	▲ 42